

令和6年度保育・教育に関するアンケート結果について

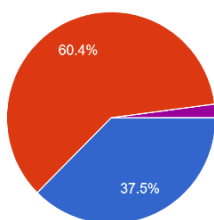
先日実施しました「令和6年度保育・教育に関するアンケート」につきまして、ご協力いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。各調査項目の集計結果について、次のようにご報告させていただきます。アンケートの回収率は60.5%でした。(81世帯中49件)

○毎日の保育・教育について

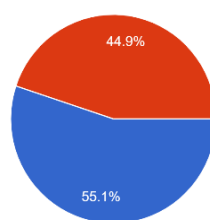
1.保育・教育目標を分かりやすく伝え、目標に応じた保育・教育がなされていますか。



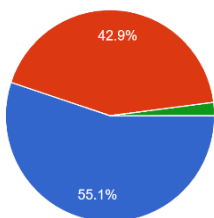
2.年齢に応じた食育の取り組みがなされていますか。



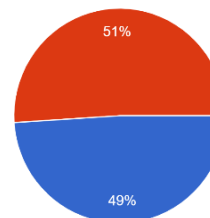
3.子どもがのびのびと楽しんで遊んでいますか。



4.子どもの経験の幅が広がるよう、いろいろな行事や遊びが取り入れられていますか。



5.子ども一人ひとりを保育者が理解し、個性を大切にされた保育・教育がされていますか。

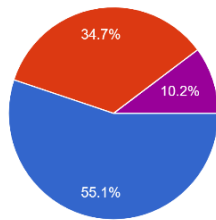


○園の運営について

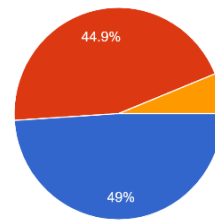
6.登園・降園時に職員から子どもの様子や健康状態等の声掛けがありますか。



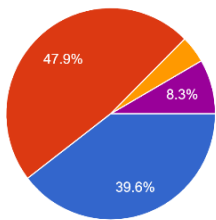
7.個人の都合で保育・教育時間に急な変更が生じた場合、延長保育や一時保育等の柔軟な対応がされていますか。



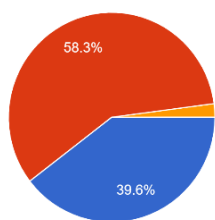
8.園で起きた事故やけが、感染症や急な体調変化に対し、適切な対応がされていますか。



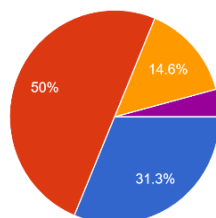
9.災害・不審者などへの安全対策(設備や訓練など)がとられていますか。



10.「園だより」や「本日の活動」、ホームページ等の情報提供はわかりやすく伝える工夫や配慮がされていますか。



11.子育てに関して学んだり相談できたりする場が提供されていますか。

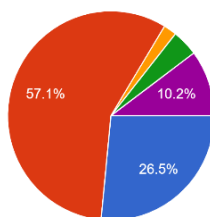


○園全体について

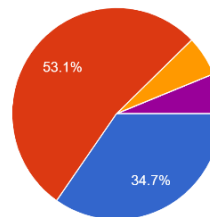
12.子どもは喜んで園に通っていますか。



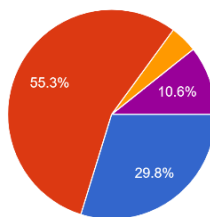
13.保護者の意見や声が園に届いていると感じられますか。



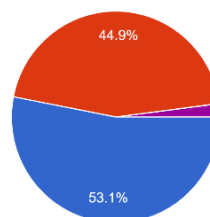
14.保護者や子どものプライバシーは守られていますか。



15.地域との交流は十分に行われていますか。(小学校等との交流や地域住民との交流、地域にある他施設の利用や地域行事の参加等)



16.総合的に、まごころ認定こども園に子どもを通わせてよかったですと感じますか。



17.各項目に対する具体的なご意見、その他、まごころ認定こども園についての総合的な感想や疑問、来年度に向けての要望等があれば自由にご記入ください。

以下、非公開を希望する記述を除き、すべてのご意見等について、順不同、原文のまま掲載いたします。

- ・いつも子供を見ていただきありがとうございます。仕事の都合で預ける時間が伸びてしまった時にも柔軟に対応していただいて先生方には感謝しております。
- ・コロナのときは行事が縮小されたり提供できるものも限られてくるのは仕方がないと思ったがコロナも5類に分類されてきているのにコロナ禍と同じような内容の行事内容なのはどうしてでしょうか？夏祭りも2部制になっていて時間内にまわりきらなきゃと思いなかなか楽しめる時間もななくとりあえずやりこなす！といった感じで子どもたちももっと遊びたいなど十分に楽しめている感じがないような気がする。
年長さんが毎年行ってる陶芸も卒園作品になっていると思うが自分の顔よりも自分たちで作ったコップや茶碗などのほうが使えるし卒園したあともこんなふうにして作ったんだよね〜と家族内での会話にもつながるように思う。顔以外にはできないのでしょうか？
- ・お寺が母体なので、仏教的な 習わしや文化を 今後も引き続き園生活に織り込んで頂けると嬉しいです
子どもの ほんの小さな成長でも見出してすぐに文面や口頭で共有してくださる、担任および園の方針に何度も救われました。引き続き子どもの成長に向き合って頂けたら幸いです
担任表が玄関先の、ちょっと見えにくい上の方だったのであまりしっかり見られず…。配布があると嬉しいです。または教室の廊下などにあったら子どもの帰り準備を待ちながら見られて嬉しいです！
- ・いつも本当に感謝しております。
今後もよろしくお願い致します。
- ・販売される写真の価格をもう少し抑えられないか。
- ・「本日の活動」が玄関に掲示されていますが、スマホで写真を撮っている保護者の方がいます。
園のおたよりでプライバシーの観点から撮らないよう注意書きがあったように覚えています。近くに先生がいて見ても注意される様子もありません。
撮影しても問題ないのでしょうか。
- ・子どもも楽しく保育園に通っており、先生方のことが大好きです。家に帰ると、保育園でこんなことしたよと話してくれますし、〇〇先生大好き！と家庭以外で安心できる場所があること、甘えられる先生がいることに心から感謝しています。

○具体的なご意見等に対し園が取り組みを予定していることやすでに取り組みを始めていることについて

・行事について

「コロナのときは行事が縮小されたり提供できるものも限られてくるのは仕方がないと思ったがコロナも5類に分類されてきているのにコロナ禍と同じような内容の行事内容なのはどうしてでしょうか？」とのご意見がありました。確かに行事内容の見直しが大きく図られるきっかけとして新型コロナウイルス感染症は大きな影響がありました。

しかし、近年起きている変化はそれだけではありません。コロナ渦と同時期頃から熱中症警戒アラートという言葉が広く知られるようになりました。7~9月中旬にかけて子どもたちは、水遊びで十分な配慮のもとしばらくの時間を外で遊ぶことはできても、日中はおろか夕方さえ自由に外で遊ぶことはできなくなりました。

また、「不適切な保育」に関するリスクが社会的に注目され、子どもの人権の尊重に対する意識が保育現場のなかで高まっています。そのなかで、毎日の保育の「質」により目が向けられるようになり、保育者が普段の保育で気を配らなければならないことは増え続けています。それにより、相対的に保育者が一日限りのイベントの準備に割く時間は減らさざるを得ませんでした。そこで、当園では普段の活動のなかで子どもたちと一緒に準備を楽しむことで、その行事が普段の保育の「質」につながるよう考え方を変えてきました。

そのため、もともと夏祭りは保護者会主催の行事ではありますが、これからもイベントごとのかざりや出し物の準備、雰囲気づくりなどは園と子どもたち、当日のことは保護者会というような役割分担で夏祭りや運動会について取り組んでいきたいと思っています。実際、今年度の夏祭り当日の流れについてはほとんどを保護者会役員会のなかで保護者の方たちに決めていただきました。二部制だったのもその決定のなかの一つです。安全に限られた室内で子ども達が自分のペースでお祭りを楽しむにはどうしたらよいか、それを真剣に考えてもらった結果が二部制などの今年度の夏祭りのやり方でした。今回のご意見のおかげで、保護者会のなかで話し合われたことが十分に発信できていないことを承知しましたので、その点については今後の検討事項として保護者会に提案したいと思います。

また、保育者の労働環境についてもその考え方が大きく変わっています。例えば、園の行事と保育者の子の行事の日程が重なった場合、保育者は園の行事を優先するのがあたり前です。行事の前は夜遅くまで残って準備をする必要があったこともあります。家に準備物を持ち帰り家事の合間に内職をする者も多くなりました。しかし、そういった一部の保育者の頑張りに頼った働き方の結果、当園に限らず、社会的な保育士の不足を招いてしまっています。そういったことを見直さなければいけないということも行事に対する園の考えの変化の一因であることは否定できません。

しかし、一昔前の小学校の運動会が地域の一大行事だった時代と違い、現在は毎週末に様々な催しが様々な場所で行われています。それらを有効に活用いただければ、家族と週末を十分に楽しんでいただけるのではないかと、園長としてはそのように考えています。一方で、園の設備や保育者のもつ専門性がなければできない行事も多くあると思います。それはどんな行事なのか、それをしっかりと吟味しながら今後の行事に取り組んでいきたいと思っています。

・卒園記念品について

当園では、年長児が粘土をつかって自分の顔を作ったものを、金津創作の森に工房をもつ大森正人氏に窯で焼いてもらい、その陶芸作品を卒園記念品として卒園式にお渡ししています。その題材が顔であるのは、芸術家である大森氏と十分に吟味した結果なのですが、ご意見の通り、慣例になっている部分は否定はできません。今回、貴重なご意見をいただきましたので、来年度以降の検討事項とさせていただきたいと思っています。

・担任表の掲示について

「職員配置図」の掲示個所を低い場所にしてほしいとのご意見ありましたので、次年度以降、子どもの目線でも見ることができる場所に掲示できるよう検討させていただきます。

ただし、これについては、近年のカスタマーハラスメントに対する考え方の広まりなどの影響から職員の名前を掲載しない、顔写真の転用を防ぐために職員の顔写真の掲載は見送るなどの事業所が増えているという側面もあります。これらの要素についても検討事項に入っていることはご留意いただきたく思います。

・写真の販売価格について

当園では令和4年度より「写真の光揚」を通じて写真のweb販売を実施しています。今現在は外部への業務委託であるため、写真の販売価格に当園はほとんど関与できません。

一部のICTシステムにはオプションとして写真の販売機能を内包したものがあり、それらをつかえば販売価格を抑えられる可能性があることは承知しています。しかし、その導入や運用には様々なコストもかかります。

昨年度のアンケートの回答でお答えさせていただいたICTシステムの見直しの検討は継続中ですので、見直しのなかでこのご意見も参考にさせていただきたいと思います。

・本日の活動や園内で撮影された写真の取り扱いについて

「本日の活動」については今年度より写真を撮ってよいことになっています。今回のご意見で周知が十分に行き届いていないことを承知しましたので、このことはあらためて発信させていただきたいと思います。

また、当園では送迎で園のなかに入ったときに写真を撮ることや親子のふれあいを目的とした一部の行事を除いては、ほとんどの行事において他者の迷惑にならない限り写真を撮ることは禁止していません。しかし、SNSへの写真の投稿等はトラブルにつながる可能性が十分にありますので配慮くださいますよう、「令和7年度まごころ認定こども園のしおり」に個人情報の取り扱いに関する記載を増やしました。そちらもご確認いただけるとありがたく思います。